

第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 tsunagu

②施設・事業所情報

名称： ケアハウスピハラの里	種別： 軽費老人ホーム
代表者氏名： 佐原 博之	定員（利用人数）： 50人
所在地： 石川県七尾市能登島半浦町6-11-1	
TEL： 0767-85-2557	ホームページ： https://saharagroup.jp/

【施設・事業所の概要】

開設年月日		
経営法人・設置主体（法人名等）： 社会福祉法人石龍会		
職員数	常勤職員： 9名	非常勤職員： 0名
専門職員	介護福祉士 3名	名
	栄養士 1名	名
	社会福祉主事 2名	名
施設・設備の概要	（居室数） 51室	（設備等）

③理念・基本方針

法人理念：「人と人 心と心を 礎に」

私たちは、人と人とのつながり、心と心のつながりを大切にして、人として心からご利用いただいている方々やそのご家族と接することを基本的な考え（礎：いしずえ）として業務に当たることを基本理念としています。

基本方針：「3つの徹底」

- ・丁寧語の徹底（方言・私語・大声は厳禁、表情・態度も丁寧に）
- ・挨拶の徹底（自分から笑顔でハッキリと、挨拶は相手の顔をみて）
- ・報連相談の徹底（素早く、簡潔、明瞭に、報告は結論から）

④施設・事業所の特徴的な取組

基本理念・基本方針・利用者様家族様アンケートをもとに品質目標を作成しサービスの向上に努めています。

理事長運営のさはらファミリークリニックとの連携により感染対策等を適切に行い、施設内感染防止に努めています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和7年10月23日（契約日）～ 令和8年3月10日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	4回（令和4年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

共通評価

- 七尾市の事業者連絡会に参加し、介護保険制度の動向も把握し、毎年10月から11月にSWOT（経営分析表）を作成している。施設の強み、弱み、課題などを抽出し、経営環境の適切な把握、分析に取り組んでいる。また七尾市の人口統計では、能登半島地震以降高齢者も減少していったため、受け入れを広くし、以前は70歳代での入居であったが、現在は80歳代での入居が増え、現在の入居率は100%である。また、体験入居の取り組みなどで待機人数も増えている。
- 介護職員を対象に「スキルチェックシート」を活用し、OJTに取り組んでいる。現在の知識・技術を把握し、助言し、職員の育成に取り組んでいる。また、階層別研修、職種別研修、テーマ別研修は、全職員がオンライン研修に参加している。研修動画を見た後に確認テストを実施し、理解度をチェックし、データとして保存されている。この他、外部研修にも各職員年2回程度は参加させている。
- 利用者・家族へ毎年満足度調査を実施している。調査は10の項目プラス自由記載欄が設けられ、集計結果は機関誌やホームページを通じて公表している。また、利用者からの直接の要望や意見については集計したものを会議で検討して具体的な改善につなげている。年2回（4月、10月）懇談会を開催しており、感染予防の観点から、職員と家族のみでの意見交換ではあるが、直接、施設の取り組みを伝える機会や家族からの思いが聞ける機会となっている。

内部評価

- 半数以上の利用者が何らかの形で介護保険を利用して生活している。利用者本人からの申し込みの他、行政や病院、地域包括等からの紹介による人も多く、生活相談員は様々な機関との連携を図っている。入居時には希望者の状況を事前調査書にまとめ、利用者の心身の状態、生活習慣、利用者の意向を把握している。また、体験入居を2泊3日でもらい、利用者・家族が納得して入居できるような体制となっている。
- 利用者の尊厳に配慮した言葉遣いの徹底は、法人の基本方針にも定められていて、毎月の月例会で唱和し、周知するとともに、人事評価の際の面談時にも上席の職員が確認して徹底している。

◇改善を求められる点

- 基本的に自立した人の施設であるので、口腔状態及び咀嚼嚥下機能の定期的なチェックは実施していない。協力歯科医療機関等と連携して、口腔内の定期的チェックの実施が望まれる。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、4回目の受審を受けました。今後も、事業所の強み・弱みを確認しながらサービスの向上に努めていきます。また、職員育成を計画的に行い安心して生活できる環境作りに努めていきます。
協力歯科医療機関との連携について、検討していきます。

⑧評価細目の第三者評価結果（別添）